

てんだあ 第56号

『てんだあ』とは英語で「やさしさ」という意味です。 2022年4月

〒294-0813 千葉県南房総市谷向109-1 TEL (0470) 29-3729/FAX (0470) 36-2261
ホームページアドレス <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>



CONTENTS ~主な内容~

- 第16回社会福祉大会 …………… 2P
- 福祉作文コンクール …………… 3P・4P
- 訪問理髪サービス…………… 5P
- 福祉ニュース …………… 6P・7P
- ボランティアネット(和)ーク…………… 8P
- お知らせ …………… 9P
- 善意の寄付、お知らせ…………… 10P

絵本のプレゼントにニッコリ😊

地域の皆様から寄せられた赤い羽根募金で、市内の保育所・幼稚園に絵本を贈りました。子供たちは新しい絵本に大喜び。

みんなで仲良く読んでくださいね♪



スノーフレイク

花言葉：「皆をひきつける魅力」



ともに生きる豊かな地域社会づくりの実現に向けて

第16回 南房総市社会福祉大会

第16回南房総市社会福祉大会を、11月27日(土)千倉保健センターを会場に開催しました。

大会では、コロナ禍においてこれまでの生活習慣が大きく見直されている中で、「今できること」や「できる方法」を地域全体で考えすすめ、そして、住民相互のつながりを軸とした支えあいの地域福祉をより一層推進していくことを地域の皆様と共に誓いました。

また、社会福祉活動にご尽力され功績のあった方々への表彰状と感謝状の贈呈、市内小中学校および高校から募った福祉作文の中から最優秀作品に選ばれた児童・生徒の心温まる作文の発表がありました。



「いまだからみんなのでつくろう」

地域の新たなつながりのカタチ」をテーマに

表彰された皆様おめでとうございます

南房総市社会福祉協議会長表彰状(敬称略)

【地域福祉活動功労者】

- 平島洋子 出口素弘
- 鈴木喜一郎 支倉孝彦
- 菅沼恭子 小谷富美子
- 古谷戴子 山口しづ江
- 石原敦子 正木成子

【地域福祉功労団体】

- 豆の会(千倉地区)
- 配食ボランティア恵みの会(丸山地区)
- 配食ボランティア和みの会(丸山地区)
- 南房総市社会福祉協議会感謝状(敬称略)
- 池田幸雄
- KDDI株式会社南関東総支社(神奈川県)
- 白浜地域づくり協議会きらりゴルフ愛好会(白浜地区)
- 長田英文



地域福祉活動功労者の表彰

南房総市社会福祉協議会福祉作文優秀作品表彰状

小学生の部

- 最優秀賞 網代蒼大(富山小)
- 優秀賞 安田花菜(富山小) 穂積七海(三芳小)
- 優良賞 川崎文愛(三芳小) 野村彩文(嶺南小)
- 中学生・高校生の部
- 最優秀賞 高梨真有佳(富山中)
- 優秀賞 白川 泉(三芳中) 関 笑華(安房拓心高校)
- 優良賞 福島優也(富浦中) 田中菜月(三芳中)



小学生の部、表彰者



中学生・高校生の部、表彰者

育まれる、福祉の心、福祉作文コンクール代表作品

市内の児童・生徒の皆さんが体験した「おもいやり、たすけいあの心」をテーマとした作文354編もの応募があり、その中から選ばれた最優秀作品を紹介します。

《小学生の部》

ぼくのお母さん

南房総市立富山小学校

5年 網代 蒼大

「こんなはずじゃなかった」「まさか自分がこんなところに来ることになるなんて」

お母さんが働いている介護施設にきているほとんどの人が、通い始めに言う言葉なのだそうです。

「なんでこんなことを言うのだと思う？」とお母さんに聞かれたけれど、その時は、さっぱり分かりませんでした。

お母さんは、デイサービスで毎日おじいちゃんやおばあちゃんをお風呂に入れたり、ご飯を食べさせたり、一緒にレクリエーションをしたりしています。そんなお母さんが教えてくれました。

「誰もが人にお世話になるって嫌だと思っただ。自分のことは自分でやりたいって誰もが思っている。好きで今の体になつていないからね。好きで病気になる人はいないんだよ。だから、お母さんは、そんなおじいちゃんやおばあちゃん達が少しでも楽しんでもらえたらいいなって思いながら仕事をしているんだよ。」
と真剣な顔で話してくれました。ぼくは、お母さんの話を聞いて、

(お母さんは、いろいろな人を幸せにしようとしてるんだ。すごいな。これが福祉なのかな。)

と思いました。そして、次の問いがうかんできました。

(なんでお母さんは、介護の仕事を始めたんだろう...)

お母さんが子供の頃、お母さんのお父さんとお母さんは夜おそくまで仕事をしていた、お母さんのおじいちゃんとおばあちゃんと一緒にいたそうです。おじいちゃんはお母さんが中学生の時に事故で亡くなってしまい、何もできなかつたことを後悔していたそうです。そこで、おばあちゃんに何か恩返しをしたくて、ずっと剣道を続けながら介護の勉強のできる学校に通っていました。おばあちゃんがたおれた時も介護が必要になった時も、何のためらいや抵抗もなく寄りそえたことを自慢気に話してくれました。

(お母さんは、人のために人生を変えられるすごい人だな。絶対にぼくにはできない。)

と思いました。
お母さんが今のところで働く前は、障害を持った人たちが住むところで管理者をやっていたそうです。祝日で学校が休みの日には、ぼくも一緒にいたことを覚えています。初めて行ったときは、会う人、会う人が怖くて、あ

いさつもできませんでした。首から下が全く動かない人や自分でご飯が食べられない人など、今までぼくの世界では見たこともない光景が広がっていたからです。他にも何を言っているのか聞き取れず、目も合わせられませんでした。でも、お母さんはちがいました。きちんと目を見て、その人が分かるまで時間をかけて話をしていました。女の人が何か怒って、泣きながらお母さんのところに来た時には、真面目からぶつかつて、真剣に対応していました。同じ人間として、同じ立場で、相手を理解しようとしていました。そんなお母さんの姿を見ていたら自分の行動がはずかしくなっていました。

お母さんが、

「ホームにいる人たちは、生まれてきたときは健康で、蒼大と同じようにご飯を食べたり、走ったり、遊んだり、仕事をしたりしていたんだよ。何かの事故や病気で自分で生活することが難しくなつて、ここに来ることになつてしまったんだよ。」
と教えてくれました。

(ぼくには何ができるんだろう...)

何回かホームに行くうちに、顔を覚えてくれて、あいさつをするとうれしくて笑顔を返してくれるようになりました。最初は怖かつたけれど、だんだん慣れてきて、あいさつすることがうれしくなってきました。

自分にできること。それは、お母さんと同じように、相手を楽しませること。そして困っていたら見て見ぬふりをせず、お母さんに教わつた「相手は自分と同じ人間だから、同じ人間が困っていたら全力で助けてあげようね。」という言葉を大切にしていくことだと思えます。

将来、もっと福祉を必要とする人が増えてきます。もしかしたら、ぼくのお母さんにもそんな時が来るかもしれない。その時は、お母さんがやってきたことをぼくも同じようにしてあげたいと思います。そして、この話をずっとずっと語り継いでいきたいです。それが、今、そしてこれから自分にできることなのかなと思っています。

お母さん。ぼくに大切なことを教えてくれてありがとう。これからもお母さんのことを応援しています。そして、ぼくにも何か手伝えることがあつたら言ってください。



福祉作文小学生の部
網代 蒼大さん

《中学生・高校生の部》

幸せな暮らしのために

南房総市立富山中学校

3年 高梨 真有佳

「福祉」とは何だろうと考えた時、私は母が市役所の社会福祉課で福祉に関わる仕事をしていることに気づきました。母に聞いてみると「南房総市には、地域福祉計画というものがあるから読んでごらん。」と言われました。母に言われた通りインターネットを使って調べてみると、そこにはわかりやすく南房総市の福祉の目標や課題、そして、その目標を達成するために目指すことが書かれていました。

その中でも私が注目したのは「みんなで地域のつながりをつくる」という所です。これは身近な地域で、お互いの困りごとを助け合って解決していけるような関係づくりと「できるひとが、できるときに、できるだけ行う」無理のない持続可能な支え合いの仕組みづくりをめざす取り組みでした。住んでいる地域では住民同士の支え合いが行われていると思うかという市民アンケートの結果「思う」、「どちらかというと思う」という回答が合わせて七割を占めており、多くの人が支え合いの気持ちを持っていることがわかりました。しかし、地域活動等への参加状況

や交通の便などの課題もあることがわかりました。私は「福祉」と聞いた時に大変で難しいイメージを持っていました。しかし、「地域福祉計画」を読み進めていくと、地域の人への挨拶や声かけ、地区の行事への参加など、どれも私にでもやろうと思えば簡単にできることばかりでした。今まで遠く感じていた福祉がとても身近に感じられました。これからは、近所の人に会ったら自分から積極的に挨拶をしたり、困っていたら手伝ってあげたりと自分でできる事から行動に移していきたいと思えました。

私のおばあちゃんはサロンという近所で開かれているお茶会に時々行っています。サロンでは集まったお年寄りの友達と仲良く話しているようで、いつも楽しかったと言って嬉しそうに家に帰ってきます。そんなサロンもまた南房総市の福祉の取り組みの一つだと知って驚きました。気づいていないだけで私たちの身の周りではたくさんの方の福祉の活動が行われていることを実感しました。また、サロンの他にもサークルやカフェなど地域の交流の場をつくるためにいろいろな活動が行われていることを知りました。サロンの開設数を増やす計画もされており、高齢化が進行している今、お年寄り同士が交流できる場所をつくることはいい事

だと思えました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により、そういったものを開くことが難しくなっています。サロンやサークルは「話し相手がない」という人や二年前に発生した台風第十五号の被害に合った人達の癒しや心の拠り所になっていたそうです。そんな人達のためにも簡単ではないと思うけれど、感染予防をしながら地域での交流が早くできるようにしたいと思えました。

「外出に困らない地域をつくる」これも大切なことだと思えました。高齢による運転免許証の返納等により自動車の運転ができなくなる人が今、増えているそうです。私もおばあちゃんから「一人暮らしをしていて自動車を運転することができないから買物に行くのにも一苦労だ。」という人がいると聞いたことがあります。実際に「買物に行くのに不自由しないか」という市民アンケートでは、「そうは思わない」、「あまりそう思わない」との回答が合わせて六十五パーセントに達していました。私は、まだ自動車を運転することができない年齢ではないので買物に行きたいと思った時に自分で行くことができず、不自由に思うことがあります。しかし、私はインターネットを利用して買物をするのが可能なので、自動車を運転することのできな

いお年寄りは私よりも不自由だと感じているのだと思えました。そこで外出に困らない地域をつくるために私は、近所での声を掛け合って、車を運転できる人ができない人に乗せてあげるなど地域で協力し合うことが必要だと思いました。私もおばあちゃんが買物に困っていたら、インターネットを使って代わりに買ってあげようと思えました。

私は「地域福祉計画」を読んで「福祉」とは決して大変なものではなく、誰にでもできる地域での支え合いだということがわかりました。福祉を充実させるためには、支え合えるだけの地域のつながりが必要だと思えます。だから、つながりをつくるためにも、近所の人への挨拶や行事への参加など簡単にできることから一人一人が実行していけば、みんなが快適に幸せな暮らしができるようになるのではないかと思えました。



福祉作文中学生・高校生の部
高梨 真有佳さん

移動が困難な高齢者や障害のある方へ向けた 訪問理髪サービスははじめます

移動が困難な高齢者や障害のある方に対して、訪問による理髪サービスを利用した際にかかる費用の一部を助成します。

経済的な負担の軽減を図り、在宅生活を支援します。



○対象者

南房総市に住所がありかつ居住されており、自らまたは介助があっても理美容店に出向くことが困難な方で、次のいずれかに該当する方です。

- ①要介護4・5の方
- ②身体障害者1・2級の方で下肢または体幹機能障害のある方
- ③その他、①②の同程度の障害のある方で、社会福祉協議会の会長が必要と認めた方

○助成の内容

1人1回2,000円を助成する給付券をお渡しします。給付券は最大年4枚までとなります。

※ただし申請月により以下の助成となります。

- 4月～6月の申請 給付券4枚まで
- 7月～9月の申請 給付券3枚まで
- 10月～12月の申請 給付券2枚まで
- 1月～3月の申請 給付券1枚まで

申請の流れ

①申請書の提出

申請書に必要な事項を記入し、南房総市社会福祉協議会各福祉サポートセンターへ提出します。



※申請書には民生委員の意見が必要です。

②利用の決定

利用が決定されると南房総市社会福祉協議会から訪問理髪サービス利用決定通知書(兼給付券)が郵送されます。



③訪問理髪サービスの利用

- (1) 希望するお店に連絡します。
- (2) 訪問理髪サービス終了後、理美容店の方に給付券を1枚渡します。

※給付金額(2,000円)を超えた場合の差額は、現金で支払いをお願いします。



協力店を募集します

訪問理髪サービスに協力いただける協力店を募集します。協力いただく場合は、事前に南房総市社会福祉協議会への申請登録が必要になります。

対象地域は、南房総市、館山市、鋸南町で営業されている店舗です。



ご自宅で安心して理髪ができます

この事業の協力に関するご相談・問い合わせ
南房総市社会福祉協議会(本所)
電話29-3729 FAX 36-2261

福祉 ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介します。



風呂敷を使った簡易リュック

南房総市赤十字奉仕団三芳分団の方々と一緒に非常時の炊出し訓練と、災害時に身近な物で活用できるグッズを作りました。ハイゼックス袋を使い、最小限の飲み水で炊飯ができる事や新聞紙を活用したスリッパ、ビニール袋を使って雨合羽を作ってみました。
また、風呂敷で作った簡易リュックでは、「これは便利だね。普段でも使えるよね。」と話していました。
災害が起きた時の為に、身近な物を活用して防災グッズが出来ることを学び今後も地域に広めていきたいと思えます。

11月16日
「もしも」に備えて…
～三芳地区社協委員研修～

ことができ、今後もつながりをたやさない活動を続けていきます。



会いに来てくれてうれしいよ♪

地域の見守りや繋がりづくりの一環として70歳以上の高齢者や障がいのある方など198名の方に向けてボランティア連絡協議会和田支部、民生委員児童委員協議会と連携して友愛訪問活動を実施しました。
当日、「自宅へ伺った時には「顔を見て話が出来て良かったよ。」と以前と変わらない様子で話が弾み元気に過ごされていました。
新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、人と会う機会が減り、不安やストレスを感じながら生活を送っている方もいる中では貴重な訪問となりました。
今回の友愛訪問を通じて顔を合わせて話すことの大切さや安心感をあらためて感じる事ができ、今

11月
「コロナ禍でも
今、私たちができること」
～和田地区社協友愛訪問～

「押してみても段差や上り下り坂の操作が難しかったけど、外で車イスの人を見かけたら声を掛けて手伝ってあげたい。」などの意見が聞かれました。



みんなで協力して車イスを体験

富山小学校では、5年生を対象に手話体験、富浦中学校では3年生を対象に手話体験と車イス体験を行いました。
手話体験では、安房郡市聴覚障害者協会から畑中節子さんを講師に迎え、安房郡市手話サークル連絡協議会のご協力のもと、グループごとに分かれ、手話で挨拶や自己紹介、好きな教科などを表現してみました。
畑中さんからは、日常の生活で工夫していることの話があり、外で会っても普通に接して欲しいとの話がありました。
覚えた手話をみんなの前で発表したり、「世界に一つだけの花」を手話で唄いました。
車イス体験では、南房総市心身障害者（児）福祉会顧問の大和田慎一さんを講師に迎え、車イスの操作方法や生活で工夫していることを話していただき、実際に屋外で車イスを押す側と乗る側の体験をしました。
実際に車イスを体験した生徒からは、「乗ってみて砂利道や下り坂が怖かった。」「押してみても段差や上り下り坂の操作が難しかったけど、外で車イスの人を見かけたら声を掛けて手伝ってあげたい。」などの意見が聞かれました。

11月12日
12月17日
手話体験と車イス体験を通して
～福祉体験講座～

福祉 ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介します。



みなみんと楽しいひととき



子供たちも楽しみ、新しい絵本の読み聞かせ

今年、南房総市社協マスケットキャラクターの「みなみん」が、各園を訪問。「みなみん」が登場すると子供たちは、大喜び。「みなみん」と一緒に楽しい時間を過ごしました。地域の皆様のあたたかい気持ちで、子供たちの心にも届きました。ありがとうございました。

12月

地域の皆様からの
プレゼント☆

（絵本の贈呈）

新型コロナウイルス感染症が今なお続き、不安と制限がある中で園生活を過ごしている南房総市内の保育所・幼稚園の子供たちに、絵本を贈りました。早速、先生による読み聞かせ。子供たちは、目をキラキラ輝かせながら絵本の世界へと入り込んでいました。

令和3年度

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました。

行政区を通じ戸別募金、各学校の児童・生徒の皆さん、市内の商店や施設、各種団体やボランティアの方々など多くの方に募金のご協力をいただきありがとうございました。

赤い羽根共同募金は、千葉県共同募金会をとおして、次年度南房総市の地域福祉活動へ配分されます。

また、歳末たすけあい募金は南房総市共同募金配分委員会において審議し、支援を必要とする方や、施設へ民生委員さんを通じてお届けしました。

- 赤い羽根共同募金 6,287,513 円
- 歳末たすけあい募金 6,170,828 円



鄙の里での街頭募金の様子

台風災害や新型コロナウイルス感染症の影響から実施できなかった、歳末たすけあい街頭募金を3年ぶりに実施しました。

地域の中学生にご協力いただき、多くの募金が集まりました。



**ボランティア
連協**



背筋を伸ばして腕をあげてみましょう！

皆様こんにちは！私共「白子ひとやすみ」を紹介します。
 地域内の高齢者や子供たちのコミュニケーションを図るためにサロンを立ち上げ、毎月第2・第4火曜日に開催しています。
 サロン開催時には、協力者から毎回お花をいただき、おかげさまでテーブルはいつも華やかです。
 普段は参加者自らが歌や踊りで楽しんでいますが、時には駐在さんや保健師さんの話や理学療法士さんから簡単な体操を教えてもらう等、色々な方の協力を得ながら活動しています。
 昨年度からの新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止せざるを得ない日々が続いていますが、メンバーの協力もあって、開催できない時は、ぬり絵カレンダーや移動交番だより等を持って、参加者のお宅へ訪問をしています。
 また皆で集まって楽しい時間が過ぎるように、一日も早いコロナウイルス感染症の終息を願っています。

白子 ひとやすみ

**地域で集まれる場所は
笑顔が絶えない場所**

広がれ！

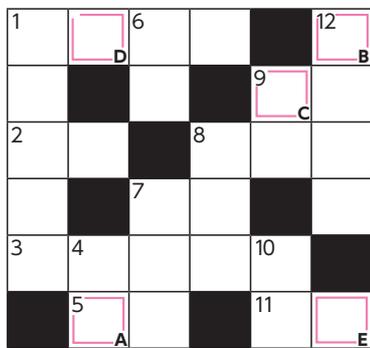
ボランティアの活動をレポート

ボランティアネットワーク和ノク

南房総市内では、いろいろな技術や知識を持ったボランティアグループが活動しています。ここでは、ボランティアグループから届きました、活動レポートをご紹介します。

頭の体操

■たて・よこのカギを解いて
 ABCDの文字を答えよう！



クロスワード
 パズルクイズを
 やってみよう！



A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

※クロスワードパズルの答えは最後のページに掲載しております。

↓たてのカギ

- 1：社会福祉協議会の略称は？
- 4：雨の日は欠かせません
- 6：ぬいぐるみの中に詰めるもの
- 7：ボクシングで打撃のこと
- 8：体つきがほっそりしている様子
- 9：神社に納めてお願いするもの
- 10：大きくてフサフサしっぽを持つ小動物
- 12：衣服を仕立てて縫い合わせる

→よこのカギ

- 1：恵まれていること ○○○○な暮らし
- 2：カイコのマユから作ります。
- 3：家、室、空に共通しているものは何？
- 5：海の○○ 山の○○
- 7：フランスの首都は？
- 8：今では中学生や高校生も持っています ガラケーから○○○へ
- 9：体が平たくて、うちわの様な魚 マンタは何の仲間？
- 11：月火○木金土日

市内でボランティア活動をしている方へ

**令和4年度
 ボランティア登録のご案内**

南房総市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、市内で福祉活動を展開しているボランティアの活動を支援するため、令和4年度のボランティア登録の受付をしています。(令和3年度に登録されている個人・団体の方も、更新が必要となります)

新規登録も随時受け付けておりますので、お近くの福祉サポートセンターまでお問い合わせください。

●登録のメリット●

- ① 社会福祉協議会が契約しているボランティア活動保険へ加入できます
- ② 社会福祉協議会広報紙等への活動内容の掲載や活動に関する相談助言を受けられます
- ③ 希望する団体へボランティア活動助成金を交付します
- ④ ボランティアセンターへ登録した各団体を対象とした交流・研修会に参加できます



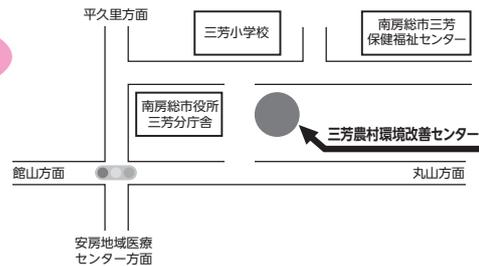
お知らせ

本所の事務所が移転します。

南房総市社会福祉協議会の本所事務所が、三芳農村環境改善センター1階（南房総市役所保健福祉部隣）に移転します。

移転に伴い、市民の皆様にご迷惑をおかけしますが、何とぞご了承ください。

◆〒294-0813 南房総市谷向109番地1
 南房総市三芳農村環境改善センター内
 ☎ (0470) 29-3729
 FAX (0470) 36-2261



移転先となる三芳農村環境改善センター



災害支援物資(のり網)を 市民の方へ無償でお譲りします

南房総市社会福祉協議会では令和元年台風で被災した際に、「災害ボランティアセンター」を開設し、支援物資として瓦などの飛散防止に使用する目的で「のり網」の支援がありました。

これまでは今後の災害に備えて保管していたところですが、保管場所の確保などに苦慮していることや支援者の善意に応えるためにも、支援物資の一部を市民の方へ無償で譲渡し、有効に活用していただくこととしました。希望される方は、次のとおりお申込みください。



対象者

市内に住所を有する人や市内の公共団体（行政区、NPO法人、文化・体育団体等）

譲渡する物

のり網（寸法18m×1.8m、15cm目合、リサイクル品）

使用方法例

動物除け、つるもの植物の育成など

譲渡方法

- ・1人（1団体）10品まで。
- ・希望される場合は、ちくら福祉サポートセンターへ電話でお申込みください。（44-3541）

譲渡の条件

- ・引き渡し後に発生した故障又は判明した瑕疵により生じた損害については、南房総市社会福祉協議会は一切の責任を負いません。
- ・譲渡を受けた物品は、譲受人が使用する目的でのみ使用することができるものとし、個人または他団体への売却、譲渡等は行わないこと。

無料法律相談

～司法書士が相談に応じます～

時間／午後1時～午後4時40分

開設日	場 所
4月21日(休)	和田地域福祉センターやすらぎ
5月19日(休)	富山岩井コミュニティセンター
6月16日(休)	丸山公民館
7月21日(休)	とみうら元気倶楽部
8月18日(休)	介護予防センターゆらり
9月15日(休)	三芳農村環境改善センター

※新型コロナウイルス感染症の動向により中止になる場合もあります。

○事前予約申込：前月の開催日翌日から電話にて予約を受け付けます。

○定 員：5人（相談はおひとりにつき40分まで）

○その他：調停中や裁判中の事件の相談ならびに同一内容についての再度の相談は応じられません。弁護士による相談は他の機関を紹介します。

予約・問い合わせ先：南房総市社会福祉協議会（本所）

☎ 29-3729





たくさんのまごころ
* ありがとうございます。

善意の寄付

敬称略/令和3年12月～令和4年2月

うおみね会	4,048円
白浜ゴルフ部	23,826円
堀川 徹	5,000円
匿名(6件)	184,848円

(物品寄付)	
千葉銀行和田支店	備蓄保存用リゾット他
うおみね会	切手
南房総市役所社会福祉課	使用済み切手
南純	使用済み切手
匿名(4件)	玄米 30kg×2
	アルファ米 34個
	使用済み切手

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。ありがとうございました。

ご意見をお待ちしています!

広報紙「てんだあ」に関するご意見やご感想をお待ちしています。

ご意見・ご感想をお寄せいただいた方の中から抽選で2名の方にQUOカードを進呈します。

なお、当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

<応募方法>

(1) はがき

①ご意見・ご感想②住所③氏名④年齢⑤電話番号を記載の上、南房総市社会福祉協議会(本所)へご送付ください。

(2) フォーム

(<https://forms.gle/w16cFDwrfQ4mbwPj8>) からアンケートにご回答ください。

<応募締切>

4月25日(月) 消印有効

※個人情報はプレゼントの抽選および発送以外には使用いたしません。



1シ	ア _D	6ワ	セ		12サ _B
ヤ		タ		9エ _C	イ
2キ	ヌ		8ス	マ	ホ
ヨ		7パ	リ		ウ
3ウ	4カ	ン	ム	10リ	
	5サ _A	チ		11ス	イ _E

P7 クロスワードパズル
【答え】

サ	サ	エ	ア	イ
---	---	---	---	---



— 発行・編集 —
(各種申込先)

社会福祉法人 南房総市社会福祉協議会

◆本所 南房総市谷向 109-1

☎ 29-3729 FAX 36-2261

- ◆とみうら福祉サポートセンター ☎ 33-4565
- ◆とみやま福祉サポートセンター ☎ 57-2926
- ◆みよし福祉サポートセンター ☎ 36-2276
- ◆しらはま福祉サポートセンター ☎ 30-5122
- ◆ちくら福祉サポートセンター ☎ 44-3541
- ◆まるやま福祉サポートセンター ☎ 46-2200
- ◆わだ福祉サポートセンター ☎ 47-3390

紙おむつを支給します

南房総市に在住し、在宅で日常生活のほとんどに介護を必要とする方に紙おむつを年4回給付します。

○紙おむつ給付事業

対象者	・1日中ベッド上で過ごされ日常生活のほとんどに介助を要する介護保険法で定められた要介護認定3・4・5の方 ・身体障害者手帳(1・2級)をお持ちの方 ・精神障害者保健福祉手帳(1・2・3級) および療育手帳(A・B)をお持ちの方
品目	紙おむつ 尿取りパット 紙パンツ ※1回あたり税込5,000円以内(年度額20,000円まで) ただし要介護3の方は税込2,500円以内(年度額10,000円まで)
提出書類	①紙おむつ給付申請書 ※お住いの地区の民生委員・児童委員の意見・名前・印鑑が必要 ②介護保険証または障害者手帳等の写し

○高齢者介護用品支給事業

対象者	・65歳以上で在宅の要介護認定4・5の方、介護しているご家族 ※要介護高齢者の属する世帯全員の前年度分の市民税が非課税であることが必要
品目	紙おむつ 尿取りパット 紙パンツ ※1回あたり25,000円以内(年度額100,000円まで)
提出書類	①高齢者介護用品支給申請書 ②介護保険証の写し ③購入希望先業者の見積書

給付月および申込期限

5月給付の申込は 令和4年 4月13日(水) まで
8月給付の申込は 令和4年 7月13日(水) まで
11月給付の申込は 令和4年 10月12日(水) まで
2月給付の申込は 令和5年 1月11日(水) まで
申込先/南房総市社会福祉協議会各福祉サポートセンター
問い合わせ先/南房総市社会福祉協議会(本所)
または、お近くの福祉サポートセンターへ

みてみて!



facebook

twitter